

俺の名前は青木清。探偵だ。

7月、蝉の泣く暑い昼間に、
一本の調査依頼の電話が入った。

「プラス・スパイスという店を調べてほしい。」



店長のまっちゃん

7月半ばの午後5時過ぎに俺は栄ビルの前に立った。ここら一体は、カレーの香辛料の香りが漂っている。間違いないこの店だ。俺は店に入った。店内はカウンターが約10席、4人掛用のテーブルが2組ある。客は既に2人いた。カウンター向こうの厨房では異国の地からやってきた本場シェフと店長らしき日本人が黙々と調理をしている。後で知ることとなったのだが店長はまっちゃんという愛称で呼ばれている。

俺は生ビールとキーマカレーを注文した。

だが、常連らしい客から「ここは焼き鳥セットも美味しいよ」と勧められた。カレー屋なのに焼き鳥？奇妙な組み合わせだが悪くない。いや、むしろ自然だ。なぜなら世の中にはチキンカレーがあるからだ。俺は注文追加の旨を店長に伝えた。店長が言うには、この店はオフィス街への移動販売もやっているらしい。そういえばこのあたりでも店名のロゴが入った車両を見かけたことがある。

料理がやってきた。生ビールで喉を潤し、焼き鳥をかじる。カレールーをライスにかけて飲み込む。額に汗が噴出すが、この爽快感が心地よい。ビール、焼き鳥、カレーのサイクルで一気に食い切る。食事はスポーツだ。

腹を満たされた俺は調査を切り上げることにした。時刻は夜7時過ぎである。店を出ると、まだ明るさの残る夕空を寂しげな蝉の声が包みこんでいる。電柱に目をやれば蝉の抜け殻が止まっていた。今年も熱くてタフな夏がやってくる。

■インドカレー屋 プラス・スパイス

営業 : 午前11:30~22:30 (木曜のみ17:00から営業開始)

定休日 : なし

住所 : 住所: 神奈川県川崎市多摩区堰3-5-9 栄ビル1F

電話 : 044-822-2555